

低線量肺がんCT検診を 令和3年4月より開始します



「がん」の死亡数で、肺がんは男性で1位、女性で2位です。
当事業団では体への負担を減らした低線量肺がんCT検診を始めます。

①低線量肺がんCT検診のメリット

CT検診を行うと、胸部X線撮影では心臓や骨などに隠れて写りにくい小さな病変を
早期に発見しやすくなります。

②検診方法

寝台に横になっている受診者の周りをX線装置が回転して撮影します。

0.5mmスライスの**80列**検出器を搭載し、息止め時間たったの約**5秒**で撮影ができます。

③放射線の被ばくについて

胸部X線撮影と**ほぼ変わらない**放射線被ばく線量で撮影ができます。

検診車では
全国初！！
80列搭載

CT検診車を製作中！
令和3年1月完成予定

長崎県のきれいな空と海のブルーを基調とし、
どこでも軽やかに駆けつけるイメージでデザインしました。

